



補助金返還問題での市の指導監督責任は

戸来 伝 (終の会)

議員 担い手農地集積 高度化促進事業の補助金返還問題は、農業者にも非があることは当然だが、指導監督する立場にあった市長並びに担当者はどのように反省し、どのような責任をとるつもりか。

市長 当該事業の補助金返還分を市で肩代りすることはできませんが、集落営農組織の活動は本市農業の重要な役割を担っていますので、この組織の活動を市の重点施策と位置づけ、市の支援方法について検討していきたいと思っています。

また、国や県の支援もいいただきながら当該組織の熟度に応じた自立と経営の安定化を目指していきたいと考えています。

農林部長 当該事業導入時に、事業の目的や適正な対応、措置などの説明に努

めたつもりですが、その後の指導も含め十分に伝わらなかったため、事業の実効性を高めるための助言など、市として今後の取り組みに十分生かしていかなければならない点が多々あったと認識しています。

四和地区の通学路としてバイパス整備を

議員 四和地区統合小中学校建築に伴い、戸来十和田線から当該学校までの数百メートルにバイパスを通す考えはないか。

建設部長 本年度から着手している通学路の整備事業は、県道戸来十和田線の米田小学校付近から四和中学校までの約四百メートルに歩道を設置し、現在の通学路を整備拡充するものです。一般的に、学校等の公共施設が建設さ

れる場合は、利用者の利便性を考慮し、実情に即した道路ネットワークを形成するよう努めています。道ノ北地区から直接学校に向かう新しい通学路の整備は、学区の統合により通学経路が変更となることから、交通需要の把握のために、今後教育委員会との協議や学校関係者、地元自治会の意見を聞くなど、その対応を検討していきたいと考えています。



現在の四和中学校への通学路

補助金返還問題、農家の不信感への対応は

畑山 親弘 (市政・社民クラブ)



議員 担い手農地集積 高度化促進事業は、国の要綱どおりに行われていないとして補助金の返還が命じられ、これが農家の農政に対する強い不信感につながっている。市が事業主体であることから、市としての責任も大きいと考えられるが、どのような対応をするのか。

農林部長 地域農業を支える集落営農組織に農業経営を営む自立した組織



新聞記事にもなった補助金返還問題

は病院、福祉施設、避難施設を考慮すべきと考えるが、その考えは。

市長 県では、今回の原発事故の被害が広範囲に及んだことから、青森県原子力防災対策検討委員会を設置し、地域防災計画の原子力編の見直しに向けて原子力防災対策上の課題や今後の見直しの方向性等について検討を進めていると伺っています。こうした県の動向を注視し、国の防災指針等の見直しがあった場合には県の防災計画の見直し等も含め、対応していきたいと考えています。

総務部長 現在市で指定している避難所は四十二カ所、非常用発電機が設置されているのは四カ所のみです。災害時等の医療体制を確保するため、十和田湖診療所への設置費用を今定例会に提案しています。

また、避難所への設置箇所を選定や設置時期等を今後検討していきます。

議員 当市の防災計画は地震、風水害等は定められているが、原子力に対する計画はない。これからの防災計画について、見直しを含め、進め方について伺いたい。

また、自家発電機の設置